

## 児童生徒用コンピュータ等の機能に関する調査について

フューチャースクール推進事業の実証校や絆プロジェクト等で児童生徒 1 人 1 台のコンピュータを活用して指導した経験のある教員を対象にした調査を行い、児童生徒用コンピュータに必要な機能を精査し、研究会で検討して必要な機能をまとめることを目的とする。

### ○調査における機能評価の段階（次の 5 段階）

- 5： 必須である
- 4： わりに必要である
- 3： 少し必要である
- 2： あまり必要がない
- 1： ほとんど必要ない

### ○調査対象とする機能（次の 15 機能）

- ① ハードウェアキーボード入力
- ② 画面に表示されたソフトウェアキーボードによる入力
- ③ 手書きによる文字入力
- ④ 手書き文字認識
- ⑤ 画面タッチによる操作
- ⑥ 画面のマルチタッチによる操作
  
- ⑦ イヤホンによる音声再生
- ⑧ 小型マイクによる録音
- ⑨ 音声認識
- ⑩ スチルカメラやビデオカメラ
  
- ⑪ インターネット接続
- ⑫ インターネット接続の際の有害情報等の制限
  
- ⑬ 電子メール
- ⑭ 教員機への児童生徒用 PC 画面の転送
- ⑮ 児童生徒 PC 間の画面転送